

2006年2月14日

札幌市中央区北9条西15丁目28番地196

株式会社ソフトフロント

代表取締役社長 阪口 克彦

(証券コード番号:2321)

ソフトフロント、NTTコミュニケーションズの国内外展示会出展にSIP技術で協力 ～秋葉原、フランス・パリでのIPv6、SIP関連イベントを通じてm2m-x普及拡大へ～

株式会社ソフトフロント(本社:札幌市、代表取締役社長:阪口 克彦 以下、ソフトフロント)は、NTT コミュニケーションズ株式会社(以下、NTT Com)が、2006年2月15日～16日に秋葉原にて開催される『Global IP Business Exchange 2006』(主催:IPv6普及・高度化推進協議会)と、同年同月21日～24日にフランス・パリにて開催される『International SIP 2006』(主催:Upper Side社)に出展する『MagiCon ネット家電制御リモコンシステム』(以下、MagiCon)に対する技術協力を行いました。

MagiConは、オフィスや家庭にあるネット家電を、手元にある携帯電話やPDAからリモコン操作を行うシステムです。MagiConはSIPのセッション制御機能を応用したシステムで、MagiCon Serverが各家電間の通信をセットアップするなどの管理を行います。MagiConは、NTT Comが提唱しているm2m-x仕様(*1)に対応し、セキュリティと相互接続性を確保しています。ソフトフロントは、自社の「m2m-x開発セット」を使用して、サーバーとアプリケーションの開発を担当しました。その主な特徴は次のとおりです。

■MagiConの主な特徴

①プライバシーを考慮したシステム設計

m2m-xによるID管理により、利用者の端末情報を公開することなく、外部から安全に制御する事が可能。
(例えばネットワークカメラの覗き見を防止します)

②m2m-xによるセキュアな通信

IPsecによるEnd-to-Endの安全な通信を、簡単な操作で利用可能。
(通信内容の傍受、改ざんを防ぐ事が出来ます)

③ネット通信機器同士を外部から制御

Webブラウザを持つ携帯電話・PDAから、m2m-x対応のネット家電間の通信をリモコン操作する事が可能。
(セッションの開始、転送、切断が自在に可能です)

④MagiCon Serverによる集中管理

MagiCon Serverは、SIPの第三者呼制御(3PCC)技術で構成されており、セッション管理とプライバシー管理を集中制御しています。

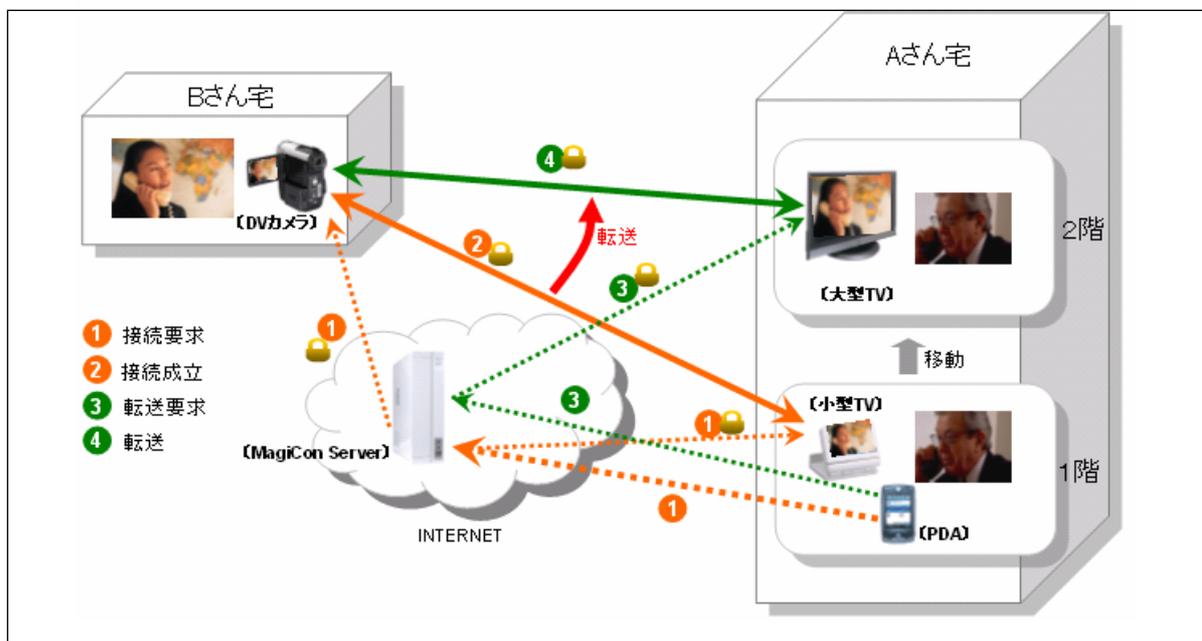
ソフトフロントは、MagiConへの技術協力により、国内はもとより、海外においてもm2m-x技術及び、SIP技術のより一層の認知度拡大と普及に努めてまいります。

また、展示会会期中には、NTT Comによる、MagiConに関するカンファレンスが両展示会会場にて行われます。

※本展示は独立行政法人情報通信研究機構(NICT)と連携した「情報家電のIPv6開拓研究開発事業」の実証実験の一環として実施されています。

■ご参考

(図:MagiCon を使用したリモートでの家電機器制御の例)



1. 接続要求

AさんはAさん宅1階にある小型TVでBさん宅にあるDVカメラ内映像を見たいとします。そこで、Aさん宅の小型TVとBさん宅のDVカメラを接続する為、Aさんの持つPDA上のブラウザから接続用ページを開き、MagiCon Serverにアクセスして、接続要求を行います。

2. 接続成立

MagiCon Serverにより、DVカメラと小型TVが接続され、DVカメラ内映像が小型TVに表示されます。

3. 転送要求

Aさんは大型TVで映像を見なくなった為、DVカメラとの接続を1階小型TVから2階大型テレビに転送するよう、PDA上のブラウザから転送用ページを開き、MagiCon Serverにアクセスして、転送要求を出します。

4. 転送

MagiCon ServerによりDVカメラ内映像は2階大型TVへ転送されます。

【Global IP Business Exchange 2006】

IPv6 技術に関連したビジネスの活性化と、インターネット産業の更なる発展を目的として、IPv6 普及・高度化推進協議会が主催する展示会。

- 会場 : 秋葉原コンベンションセンター
- 会期 : 2006年2月15日(水)～16日(木)
 - カンファレンス 10:00～17:15
 - 展示会 11:00～18:00
- 展示区画 : IPv6ソリューションライブラリ内ブース
- カンファレンス : 『IPv6ソリューション事例紹介と今後の展開』(2月16日(木) 14:15～15:00)
- スピーカー : NTTコミュニケーションズ株式会社 ブロードバンドIP事業部/担当部長 貞田 洋明氏
NTTコミュニケーションズ株式会社 先端IPアーキテクチャセンタ/担当部長 宮川 晋氏
- 主催 : IPv6 普及・高度化推進協議会
- 運営 : 総務省、経済産業省、関係団体
- URL : <http://www.ip-bizex.jp/>

※尚、カンファレンスへの当日登録には、¥1,000の登録料金が必要となります。

【International SIP 2006】

今年で7回目の開催に当たる、世界で最も有名なSIP技術に関する展示会の一つ。今年は各国から400名以上の代表者を迎えて開催される予定。

- 会場 :Hotel Softel Paris Bercy (フランス・パリ)
- 会期 :2006年2月21日(火)～24日(金)
- 題目 :『SIP for Non-Telephony Services』(2月24日(金) 11:30～12:00)
- スピーカー :NTTコミュニケーションズ株式会社
先端IPアーキテクチャセンタ/ネットワーク基盤P
担当課長 情報科学博士 アハメッド・アシル氏
- 主催 :UPPER SIDE 社
- URL :<http://www.upperside.fr/sip2006/sip2006intro.htm>

(*1) m2m-x

NTTコミュニケーションズ株式会社が開発した通信アーキテクチャ。SIP、IPsec、IPv6によって構成されている。端末間のEnd-to-Endセキュアなコミュニケーションのための総合的ソリューションを提供し、安全・簡単・低コストが要求されるネット家電やセンサーなどへの組み込みに適している。なお、m2m-xは、IP電話で使用されているSIPの技術が応用されている。

また、ソフトフロントは、NTTコミュニケーションズ株式会社においての「m2m-x」仕様策定の初期段階から、SIP技術分野で仕様検討に参加しています。

(*2) SIP(Session Initiation Protocol)

IP電話、ビデオ会議などを実現する新しいプロトコル(RFC3261)。Webの技術として有名なHTTPと同様にテキストベースであり、シンプルで拡張性が高いことから、IP電話の標準的なプロトコルとして利用されている。最近では、その特徴を生かしてデジタル情報家電などへの搭載が目ざされている。

※ 記載されている会社名、製品名は一般に各社の商標または登録商標です。

※ 掲載文中では、TM、(R)マークは原則として明記しておりません。

【プロフィール】

■株式会社ソフトフロント

1997年設立のソフトウェア開発企業です。SIPとVoIPを核技術とし、業界から本分野の核技術の提供企業として注目されています。「技術を愛し、技術を提供することによって、社会変革の牽引役となり、豊かな社会を実現すること」を企業理念として、事業を展開しています。また、業界標準プロトコルになりつつあるSIPに早くから注力しており、様々な技術とノウハウを蓄積してまいりました。現在は、これまで培ってきたSIPとVoIPに関する技術やノウハウを多数のメーカーやシステム・インテグレーターに提供し、それらのパートナー企業を通じて当社技術の普及を図る「SIPパートナープログラム」事業に注力しています。さらに現在は、各種CPU/OSベンダーとの連携により、SIP開発環境の拡充を図っております。

URL: <http://www.softfront.co.jp>

【リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社ソフトフロント

経営企画室 広報担当

(札幌本社) 内海 電話:011-623-1035 FAX:011-623-1002

(東京本社) 中村 電話:03-3568-7007 FAX:03-3568-7008

E-mail: press@softfront.co.jp

【本製品に関するお問い合わせ先】

株式会社ソフトフロント

SPP事業本部 営業グループ

電話:03-3568-7009 FAX:03-3568-7008

URL: <http://www.softfront.co.jp/spp/enquiry.html>